

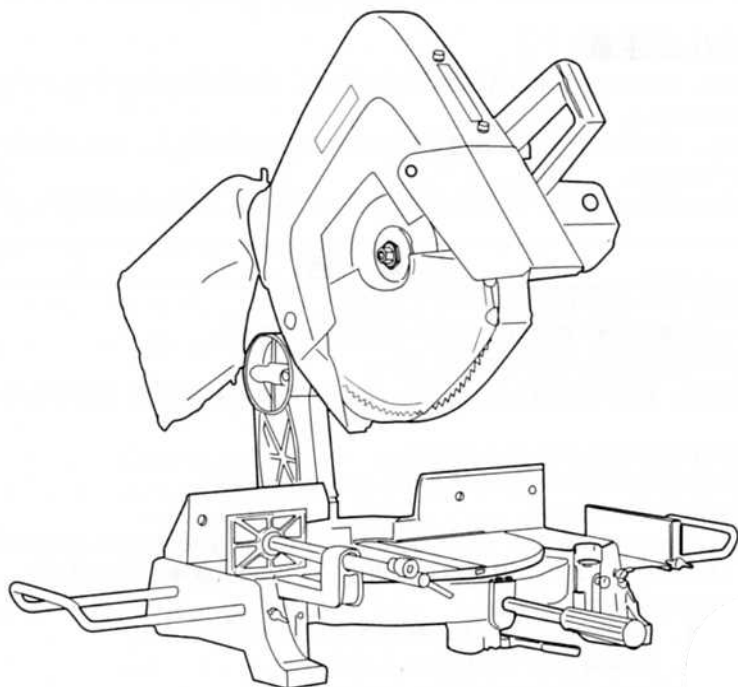
# RYOBI®

## 卓上切断機

### TS-381N

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意 ..... 1～4
- ・各部の名称 ..... 5
- ・仕様、切断能力 ..... 5
- ・付属品、別販売品、用途 ..... 5
- ・操作方法 ..... 6～12
- ・保守と点検 ..... 13



二重絶縁

このたびは、リョービ卓上切断機をお買上げいただきありがとうございます。  
安全に能率良くお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分にご理解の上で正しく、安全にご使用くださるようお願いいたします。

## 注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外の製品の据え付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### △ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のものがった所に近づけないでください。
11. 加工する物をしっかりと固定してください。
  - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはヨービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
  - ・プラグを電源にさし込み前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

## △ 警 告

18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
  - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のもを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所の申し付けください。修理の知識や技術がない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## 卓上切断機ご使用に際して

先に一般工具としての共通の注意事項を述べましたが、卓上切断機をご使用の際には、さらに次の述べる注意事項を守ってください。

## △ 警 告

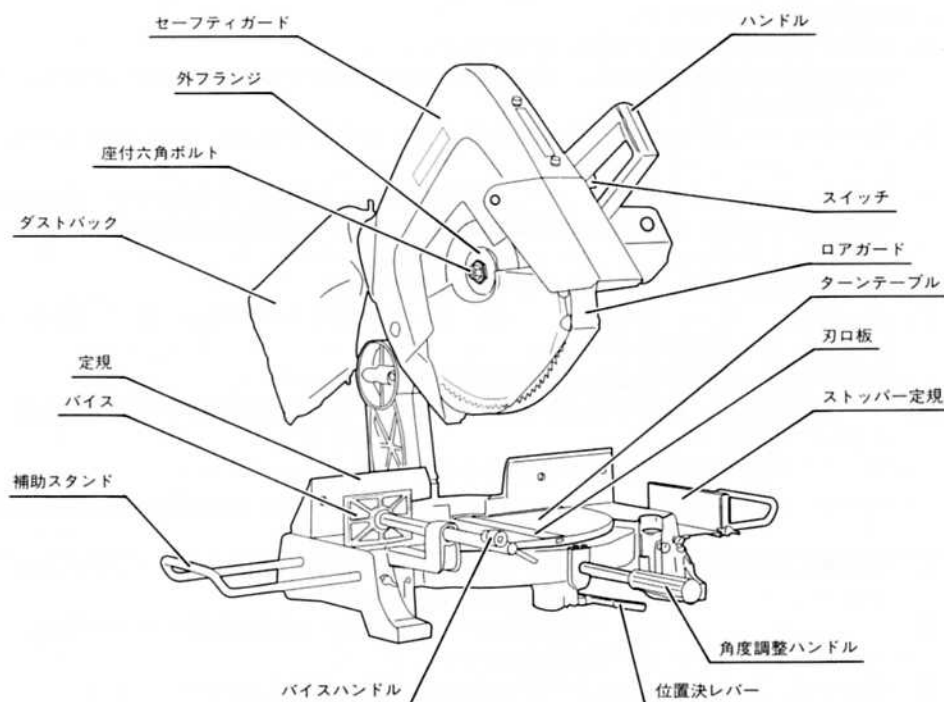
1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. ロアガードは絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。
  - ・ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。

3. ノコ刃は銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。
  - ・けがの原因になります。
4. 切断する材料は確実に保持してください。
  - ・材料の保持が確実にないと、ビビリ等による反発や刃物破損がおこりやすく、けがの原因になります。
5. 使用中はノコ刃や回転部、切り粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。  
けがの原因になります。
6. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。
8. ノコ刃の取付け、取外しおよび調整の際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。
  - ・誤って作動させた場合、けがの原因になります。

## △ 注 意

1. 刃物類(ノコ刃など)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・確実にないと、外れたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
  - ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 使用中は、軍手など巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
  - ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
4. 作業前にノコ刃を空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
  - ・異常があるとけがの原因になります。
5. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
  - ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
6. 切断しようとする材料の線上に手を置いたり、コードを材料の上に乘せたまま作業しないでください。
  - ・手を切ったり、コードを切断し感電の恐れがあります。
7. 回転するノコ刃で、コードを切断しないよう注意してください。
  - ・感電の恐れがあります。
8. 傾斜切断の時は、締付レバーをしっかりと締付けてください。
  - ・ゆるんでいると本体が振れ、けがの原因になります。
9. スイッチON、OFF時にはハンドル部へ反発がありますので、ハンドルをしっかりと保持してください。

## ■各部の名称



## ■仕様

- 電圧……単相・交流 100V、50～60Hz
- 電流……14A
- 消費電力……1300W
- 回転数……3400 R.P.M.
- 刃物寸法 380mm(外径)×25.4mm(内径)
- 角度切断範囲……0°～52°(左右)
- 角度ストッパー位置0°、22.5°、30°、45°
- 重量……23kg
- 絶縁方式……二重絶縁
- 切断能力

切断高さ		122mm	150mm
切断巾	直角	185mm	85mm
	45°	134mm	49mm
	50°	123mm	40mm
	52°	118mm	38mm

(注)切断高さ122mm以上の作業では、当て木が必要です。

## ■通常付属品

- ダストバック
- 両口スパナ 22×13mm
- 片口スパナ 17mm
- 補助スタンド
- ストッパー定規
- 蝶ボルト M6×12

## ■用途

- アルミサッシの切断
- 各種木材の切断
- 各種合板、化粧板、軟質繊維板、ハードボード等の切断

## ■別販売品

- チップソー  
(木材、アルミ用)380mm×25.4mm
- チップソー(木材用)380mm×25.4mm
- 長尺ホルダー

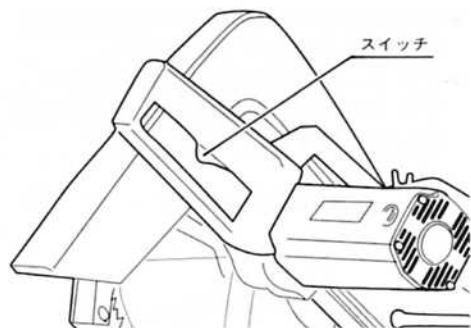
## ■操作方法

### ●スイッチ

#### △警告

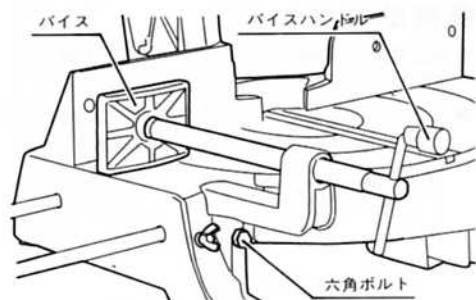
・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。
- スイッチを切るとブレーキがかかり瞬時に丸ノコが停止します。



### ●バイス

- バイスは材料を固定するものです。バイスは左右のどちらにでも取付可能な構造になっておりますので、使い勝手の良い方へセットしてください。バイスの取付軸をベースに差し込み、六角ボルトで固定してください。



### ●ノコ刃の取付け方法

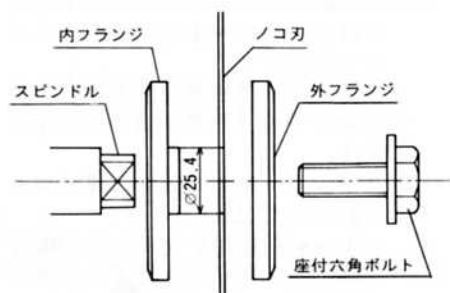
#### △警告

・ノコ刃の取付け、取外しの前に、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な起動によるけがの原因になります。

・ノコ刃は銘板に表示してある範囲内のノコ刃を使用してください。

#### △注意

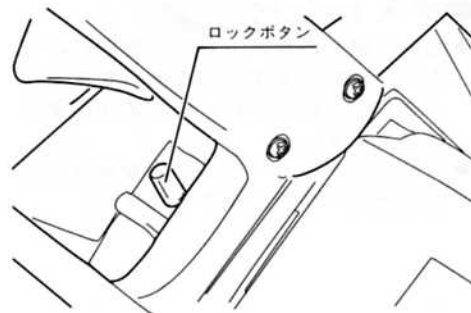
・ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してください。



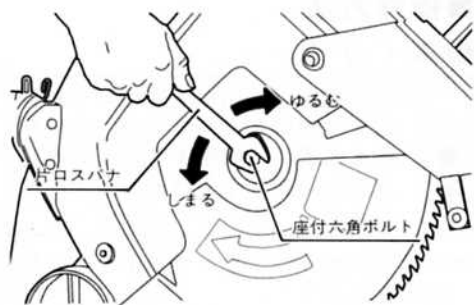
- スピンドルに内フランジ、ノコ刃、外フランジ、座付六角ボルトの順で取付けてください。ノコ刃取付けの際はロアガードを持上げてください。

(注)ノコ刃の向きがセーフティーガードの矢印の回転方向に合っているか確認してください。

- ロックボタンを押した状態にして通常付属品の片ロスパナで座付六角ボルトを締付方向にゆっくり回し、スピンドルを固定してください。

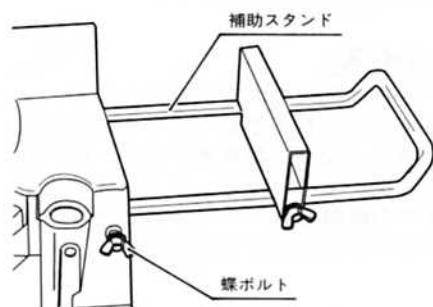


- 通常付属品の片ロスバナで座付六角ボルトを強く締付けてください。
- ノコ刃の取付けが完了しましたらロックボタンが元の位置に戻っているか確認してください。



## ● 補助スタンド

- 長い材料は補助スタンド(通常付属品)にのせると楽に切断出来ます。
- 取付け方法は、ベースの左右の取付け穴に止まる位置まで差し込み蝶ボルトで固定してください。

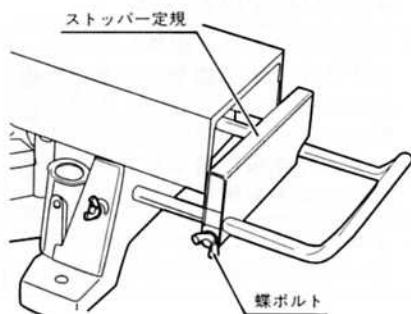


(注)250mm～370mmの寸法に切断する場合はストッパー定規を使用されま  
すと便利です。

ストッパー定規端面と刃口板の溝側面までの寸法が切断寸法となります。

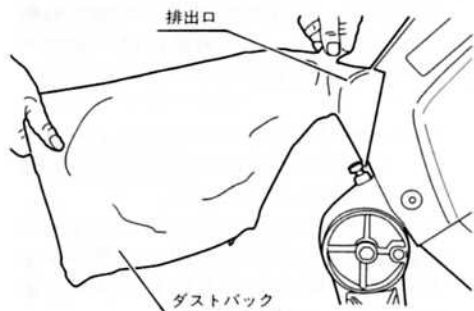
ストッパー定規の固定は蝶ボルトで行ってください。

ストッパー定規を使用しない場合は蝶ボルトをゆるめて手前へ倒してください。



## ● ダストバック

- 通常付属品のダストバックを取付けて作業を行ないますと切り屑はダストバックの中に収納され、衛生的な作業が行なえます。
- 取付けはダストバックの装着金具を広げて排出口へ差込んでください。





## ●切断角度の調整



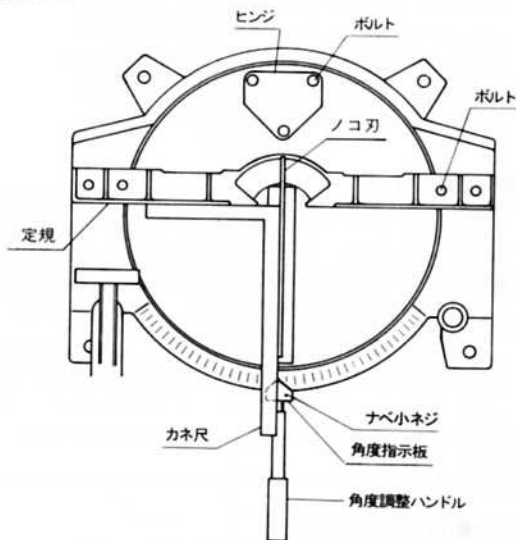
・ノコ刃を調節する際は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。誤って作動させた場合、けがの原因になります。

●切断角度は調整して出荷しておりますが、万一輸送中、使用期間中に狂いを生じた場合は、次の要領で調整を行なってください。

1. 角度調整ハンドルをゆるめて、位置決レバーを引き、0度の位置で位置決レバーから手を離し完全にロックさせてください。

この時、角度指示板が目盛上の0度と一致していることを確認してください。万一ずれを生じている場合は、角度指示板を固定しているナベ小ネジをゆるめて、角度指示板を0度に合わせてください。

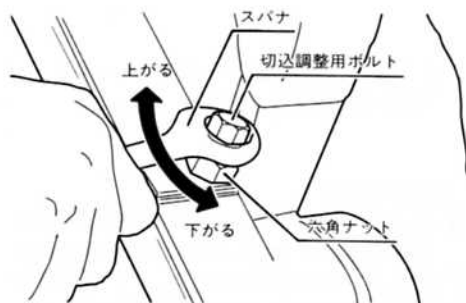
2. 定規とノコ刃にカネ尺、又は三角定規を当てがい直角が出ていない場合は、定規を締付けている4本の六角ボルトをゆるめて定規を調整してください。調整後は4本の六角ボルトを強く締付けてください。締付けが弱いと、バイスで材料を締付けた際に定規がずれる恐れがあります。



3. 上記の1、2の方法で調整出来ない場合は、ヒンジを固定している3本のボルトをゆるめ定規とノコ刃にカネ尺、又は三角定規を当てがい直角出しを行った後、3本のボルトを強く締付けてください。

## ●ノコ刃の高さ調整

●切込調整用ボルトを固定している六角ナットをゆるめた後、付属品のスパナで切込調整用ボルトを回してノコ刃の高さを調整してください。切込調整用ボルトは右に回すとノコ刃が上がり、左に回すとノコ刃が下がります。調整の際はターンテーブルにノコ刃が触れないようにセットしてください。

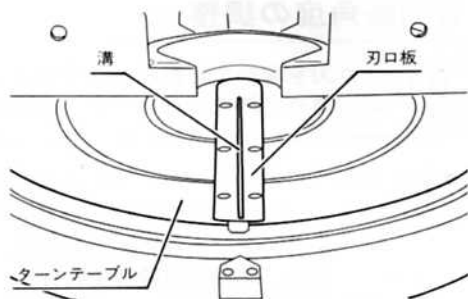


## ●刃口板の溝入れ

### △警告

- ・スイッチON、OFFの際は反力が発生し、ハンドルが上下しますので、必ずハンドルを確実に保持してご使用ください。

- ターンテーブルには刃口板が付いております。スイッチを入れノコ刃の回転が十分上がってからハンドルを静かに降ろして刃口板に溝を入れてください。この時、ターンテーブルにノコ刃が触れないように十分注意してください。



## ●切断方法

### △警告

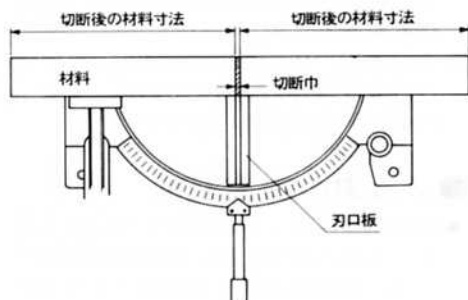
- ・ローガードは絶対に固定しないでください。また円滑に動くことを確認してください。ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。
- ・切断する材料は確実に保持してください。材料の保持が確実でないと、ビビリ等による反発や刃物破損がおりやすく、けがの原因になります。

### △注意

- ・切断しようとする材料の上に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。手を切ったり、コードを切断し感電の恐れがあります。
- ・回転するノコ刃で、コードを切断しないよう注意してください。感電の恐れがあります。

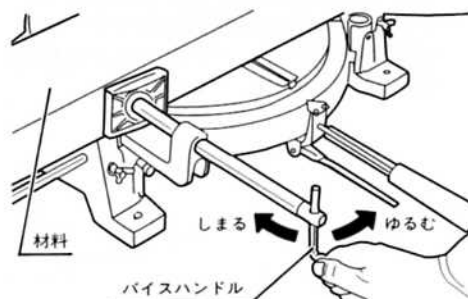
### (切断位置の調整)

- 刃口板の溝幅とノコ刃の幅は同一寸法となります。材料のスミ線又はケガキ線を刃口板の左右いずれかの側面に決めて合わせてください。



### (材料の固定)

- バイスハンドルで材料を確実に締付けてください。材料の締付けが不十分な場合は、材料が飛んだり、ノコ刃が破損する恐れがあります。

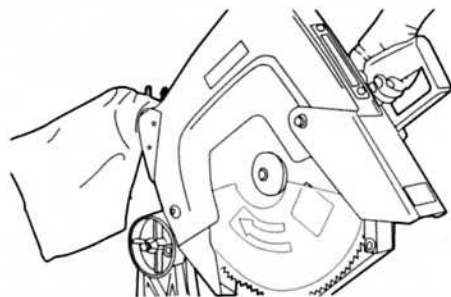


## (切断)



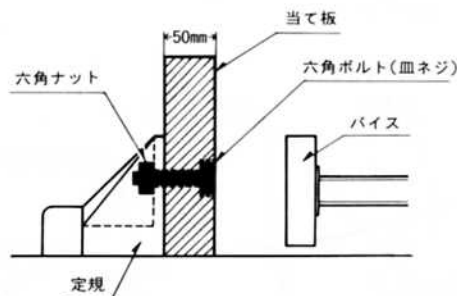
・スイッチON、OFF時にはハンドル部へ反発がありますのでハンドルをしっかり保持してください。

- スイッチを入れ、ノコ刃の回転が十分上がってからゆっくりと切込み、切断が終わった位置でスイッチを切り、ノコ刃を完全に停止させてからハンドルを持ち上げて元の位置に戻してください。1回の切断が終る毎にスイッチを切ってノコ刃の回転が完全に停止するのを確認した上で切断片を取除き、次の段取りに移ってください。

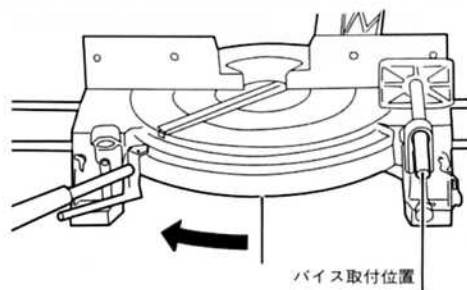
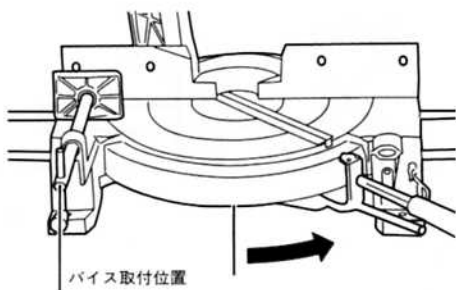


- 所定の深さに切込む場合は所定の深さまで切込んだ後、ノコ刃を回転させた状態で静かにハンドルを上昇させ、ノコ刃が切断した材料より、上に上がった位置でスイッチを切り、ハンドルを元の位置に戻してください。  
(注) 切り落とし側が小さい場合は切断後、ノコ刃を回転させた状態でハンドルを上へ上げますと切り落した材料が回転しているノコ刃に接触する恐れがありますので必ずノコ刃を完全に停止させてから元の位置に戻してください。

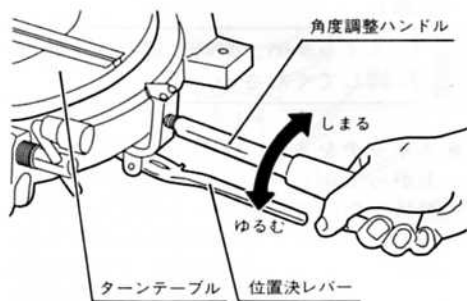
- 高さが122mmより高い材料を切断する場合は、固定側バイスに厚さ50mmの当て板を取付けてください。(この場合の切断能力は、直角切断で高さ150mm×巾85mmとなります。)  
当て板の取付けはボルト(M6×60程度)とナットで行なえます。



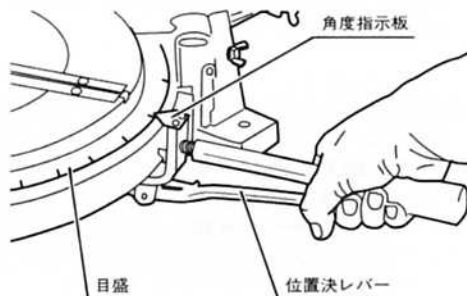
- ノコ刃の角度を右に振る場合(角度調整ハンドルを右側に回転する場合)はバイスを左側にセットし、ノコ刃の角度を左に振る場合(角度調整ハンドルを左側に回転する場合)はバイスを右側にセットしてください。



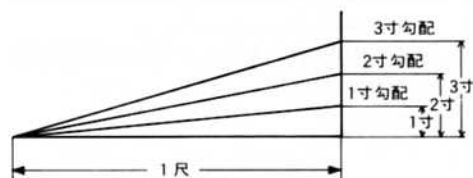
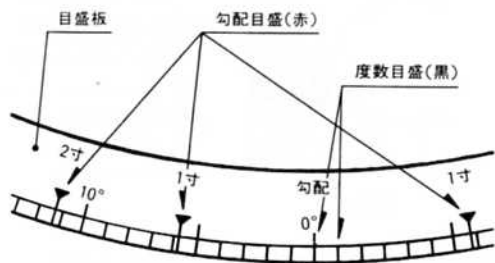
- $0^\circ$ 、 $22.5^\circ$ 、 $30^\circ$ 、 $45^\circ$ の角度を、持たせる場合は角度調整ハンドルをゆるめて位置決レバーを引き角度指示板が目盛上の所定の角度に近づきましたら位置決レバーを離し、ターンテーブルが確実に固定されたことを確認した上で角度調整ハンドルを締付けてください。



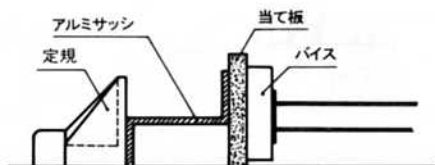
- $0^\circ$ 、 $22.5^\circ$ 、 $30^\circ$ 、 $45^\circ$ 以外の、角度にセットする場合は、角度調整ハンドルをゆるめて位置決レバーを引き角度指示板を目盛上の加工角度に合わせた後、強く角度調整ハンドルを締付けてください。



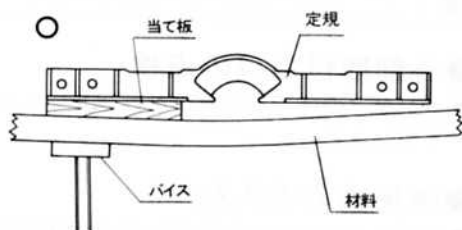
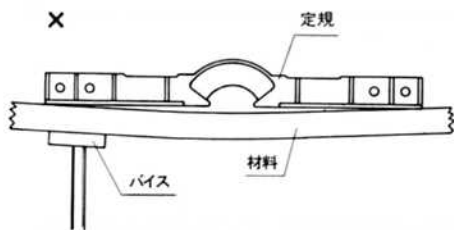
- 目盛板には度数目盛(黒)と勾配目盛(赤)が表示してあります。勾配目盛の1寸勾配は長さ1尺に対し1寸の高さの勾配です。



(注)アルミサッシなど固定時に変形しやすい材料は当て板を使用すると無理なく切断が出来ます。

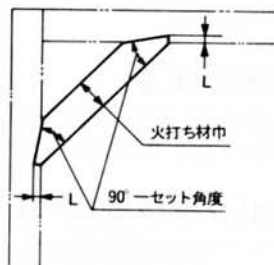


(注)材料にそり、凹凸がある場合は、定規と材料の間に当て板を取付けて作業してください。



(注)火打ち材を切断する場合は「角度切断をする場合」の操作方法で切断してください。

火打ち材幅	セット角度	L
90mm (3寸)	51.7°	
105mm (3寸5分)	50.7°	15mm (5分)
120mm (4寸)	50°	



## ■保守と点検



・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

### ●各部取付ネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締めなおしてください。

### ●使用後の手入れ

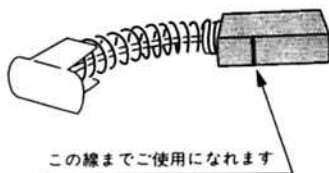
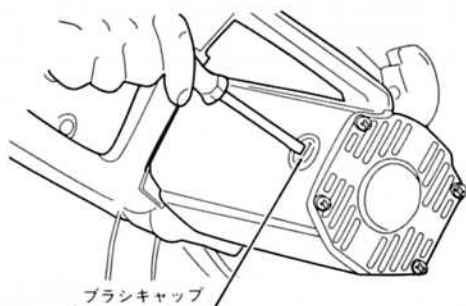
- 油污れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対にしないでください。

### ●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけてください。

### ●カーボンブラシについて

- カーボンブラシは消耗品です。全長の $\frac{1}{3}$ (線の入った位置)程度に摩耗しましたら、新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用しますと、モーター焼損の原因となる場合があります。
- カーボンブラシの交換はブラシキャップを⊖ドライバで取外せば簡単に行なえます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



### ●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

**RYOBI**

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社